

入学したきっかけは 「住んでいる沢岻の事をもっと知りたい」 という興味でした

沢岻アマウェーダ同好会 **國吉 清** さん(66)

平成24年にてだこ市民大学に入学し、沢岻の「アマウェーダ」の再現に尽力した。 平成26年には約70年ぶりの再現となるアマウェーダの初披露を行い、地域の文 化継承に大きく貢献。

べました。その中で、アマウェー おもろ等の古謡の関係資料を調 それはだいぶ昔から謡われてい 親がよく口ずさんでいたそうで、 した。話を聞くと、その人の母 興味をそそられた私は、 -ダ」のことを耳にしま した『字誌たくし』や

発表があると知った時は、そこ 思っていたのですが、 がら講座などを受けるのかなと ました。すこしリラックスしな きる「てだこ市民大学」を知り と地域に密着して学ぶことがで 湧いてきたその時、いろんな人 地元沢岻について色々と興味が 地域で自治会活動を通して 卒業研究

もらい、 元の誇りや思いを感じることが という事で新聞にも取り上げて 無量でした。約70年ぶりの再現 で披露することができた時は感

私たちが目指すのは

お手伝いしています。

な事業で皆さんの学習活動を

浦添市教育委員会では、

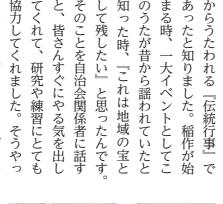
を何にしようかと考えていた

気になったのは沢岻の歴史

入学後、卒業研究のテーマ

なった高齢の自治会員から、「ア 探しに入ったのですが、仲良く についてでした。そこでテーマ までやるのかと少し驚きました。

どのように発展伝承するか、と まだ分からない点もあり、 人々の思いや同好会会員の主体 ただ、「アマウェーダ」には 今後



市民と行政の 「協働まちづくり」です

浦添市教育委員会 生涯学習振興課 課長 石坂 ひとみさん

のです。

できる社会にしていきたいも

まなびの成果を正しく評価

張れます。

循環します。『それいいね』や『こ えたい、役に立ちたい。すべて

うした方がいいんじゃない』と

いう声により励まされ、



利用条件

ご利用ください。

市内在住、在勤、在学の 10人以上の団体

出前講座のお知らせ

る集会に市の職員が講師として

出向き、市政や専門知識を活かし た実習などを行う出前講座を行っ

市の取組や生活に関することな ど様々な分野の講座があります。 地域活動に仲間同士や学校で

健康・福祉、スポーツ、くらし・環 境、教育・文化、まちづくり、市 政、施設案内など

費用無料

7 広報うらそえ 2017年4月1日

願の「アマウェーダ」を敬老会 会。今では敬老会の時期に合わ せて練習しています。 てできたのがアマウェーダ同好 てだこ市民大学を卒業後、念 再現の試みを通して地

> らず誰かに見てもらいたい、 それが生涯学習です。 びの場を自ら進んで選んでい ます。「生活の中で何かを学び、 これからの生活に生かすこと」 学んだ成果は個人にとどま

学ぶきっかけは人それぞれ 私たちはそれに合った学







炎えてくれるに違いありません。



浦添市の生涯学習 いつもと違う毎日へ

ています。 だこ市民大学を運営。「子ども できるよう取り組んでいます。 から大人まで」を対象とした多 るまなびフェスタを毎年開催し 生涯学習活動」のイベントであ どから様々なことを学んでいま を地域に還元し、様々な貢献が **様な生涯学習を通じて、「学び」** とこでも、だれでも参加できる 徐ないことでも、新しい自分を 気付かせるきっかけとなり、 「学び」によって人生を変える その他、学習環境づくりで もと違う毎日がやってきます 浦添市では現在、「いつでも、 -パーソンづくりとして、て 放課後子ども教室を開催し それが学校教育とは全く関 それが「生涯学習」 祖父母や親の知恵な

豊かな人生を 送るために